

7164

全国保証

全国保証株式会社
for your dream and happiness



代表取締役社長 石川 英治 氏



～すべてのお客様に、マイホームの夢と幸せの実現を～

全国保証とは

● 住宅ローン保証会社

- ・住宅ローンを組む際に住宅購入者（ローン借入人）は連帯保証人が必要となりますが、近年は、個人ではなく保証会社が連帯保証を引き受けることが一般的となっています。
- ・保証会社が連帯保証を引き受けることで、住宅購入者は連帯保証人を見つける手間や負担を省け、一方、貸し付ける金融機関も回収不能リスクを軽減でき、融資事業の促進を図れます。このように、保証会社は資金を借りる側と貸す側の双方にメリットをもたらしています。

● 当社は独立系大手

- ・住宅ローンの保証会社は金融機関系列と独立系に二分され、当社は独立系の大手です。
- ・保証債務残高11兆円超という事業規模であり、上場している住宅ローン保証会社は当社のみです。

当社の強み

● 独立系

- ・当社はどの金融機関グループにも属さない独立系の保証会社であるため、全国の様々な金融機関と提携し、保証を引き受けることが可能です。

● 速いスピードと低い延滞割合を誇る保証審査

- ・30年超の審査ノウハウ、豊富なデータを活用し、保証の引き受けを判断します。給与所得者の場合は翌日に保証審査の回答が可能です。
- ・精度の高い審査により、保証債務残高に占める3か月以上延滞の割合は0.2%台と低位に推移しています。

● きめ細かな相談体制、5段階の保証料体系

- ・個別案件の相談を受けるだけでなく、金融機関の担当者向けに当社商品に関する説明会や勉強会を実施しています。
- ・リスクに応じた保証料を設定することで、幅広い層の顧客に対して取り組みが可能です。

ビジネスモデル

● 安定的なストック型ビジネスモデル

- ・当社はストック型のビジネスモデルであり、保証債務残高を積み上げることで、収益を安定的に拡大していくことができます。

● 基本的な収益構造

- ・保証開始時に住宅ローン返済期間分の保証料を一括で受領し、その保証料はすぐに収益に計上せず、一旦、すべて貸借対照表の「前受収益」に計上します。
- ・「前受収益」にて預かっている保証料を、住宅ローン返済期間の各年において、保証した金額に対応する分だけ、少しずつ損益計算書の収益に計上します。
- ・保証債務残高を積み上げることで前受収益が拡大し、将来に収益となる金額が増加します。

業績・株主還元

● 2018年3月期第2四半期決算

- ・新たに9機関と提携し、提携金融機関数は746機関となりました。
- ・保証債務残高が増加し、四半期純利益は前年同期比14%増加しました。

● 中期経営計画（スローガン）

- ・2020年3月末に保証債務残高13兆円を達成し、住宅ローン保証事業におけるトップ地位を確立することを目指します。

● 配当、株主優待制度

- ・金融機関から安心して保証を任せて頂くために、自己資本の充実が必要です。2018年3月期の配当性向は25.0%を予定しており、安定的・継続的に配当を行ってまいります。
- ・保有期間に応じて3,000円または5,000円相当の株主優待品を贈呈します。